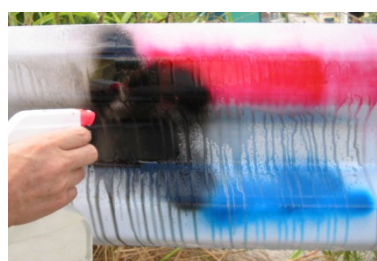


# 安全な落書き落とし ハクリストR11

「ハクリスト R11」は様々なペイントの落書き、シール跡、ペイントの汚れを効果的に除去します。

「ハクリスト R11」は、コンクリート、タイル、石材、金属、ガラス、木材、熱硬化(架橋)型塗料・樹脂などの幅広い下地素材へのペイント落書きを短時間に浮き上がらせ、簡単に除去できるため、書き対策や町並みの美化推進に貢献します。  
塩素系溶剤を含有しない安全性の高い落書き除去剤です。

## ガードレールの落書きにも (ハクリスト R11 による洗浄例)



スプレーを吹きかけると...



落書きだけがみるみる  
溶け出します...



ウエスなどで拭き取ると...



キレイに落ちました...!!

### 特長

- ・ 安全性が高い... 毒劇物取締法、P R T R法、有機溶剤中毒予防規則などに非該当
- ・ 作業環境に優れる...従来の塩素系剥離剤のような不快臭がないため、作業環境面の改善が可能
- ・ 被塗装素材への影響が少ない...金属、特に非鉄金属(アルミニウム、亜鉛メッキなど)を腐食、変色させない

### 用途

- ・ コンクリート、レンガ、人工石を含む石材(花崗岩、大理石、石灰岩)などの多孔質な下地面、金属面、ガラス、木材、熱硬化(架橋)型塗料・樹脂などに書かれた落書き除去

落書き(汚れ)の種類:

ラッカー系塗料、マジックインキ、クレヨン、ボールペン、口紅、糊痕(ガムテープ、貼り紙、シールなど)、油汚れなど

### 性状及び成分

外観	微黄色液体
臭い	芳香臭
比重(15 )	1.00
液性	中性
引火点	100 (危険物第4類第3石油類)(水溶性液体)
主成分	グリコール系溶剤 エステル系溶剤 植物性精油

## 適用素材

下地	具体例	適した洗浄剤
適用できる素材 平滑面	金属、タイル、陶磁器、ガラス、鏡、花崗岩、大理石、ホーロー、 亜鉛鍍金、木材など	ハクリストSR ハクリストR11
多孔質	コンクリート、ブロック、スレート、セメント製品全般 レンガ、人工石を含む石材(花崗岩、大理石、石灰岩)など	ハクリストSR ハクリストR11
適用できる塗装面	焼き付け塗装、二液形ウレタン塗装、二液形エポキシ塗装、フッ素樹 脂塗装など(例:アルミサッシ、ガードレール、自販機、シャッター)	ハクリストR11 ハクリストSR ×
適用できない塗装面	アクリル樹脂塗装、合成樹脂調合ペイント塗装、一液形ウレタン塗装、 水(エマルジョン)系塗装、再塗装面など	
適用できない樹脂面	熱可塑性樹脂〔ABS、ポリスチレン、ポリカーボネート、(メタ)ア クリル樹脂、軟質塩ビ、ポリエステル系など〕	

...使用に最適  
...使用可  
× ...使用不可

## 落書きの落とし方

- ご使用前に予備テストを行い、下地を傷めないか事前に確認してからご使用ください。
- 表面のホコリ、ゴミを取り除いてください。
- 下地塗装面の劣化が進んでいる(濡れ雑巾でこする程度で下地塗料が付着する)カ所での洗浄作業は行わないでください。
- 洗浄剤の飛散が気になる場合は、洗浄剤をウエスやスポンジに含ませて拭き取ってください。
- 垂直面の場合は、ティッシュペーパーなどで覆い、その上から塗布すると、液が垂れずに効果的に洗浄できます。

### 【下地が平滑面の場合】

落書き除去剤を塗布してください。

数秒～数分間放置すると落書きの塗料が溶解してきます。

落書きが残った場合は、再度塗布し、拭き取る作業を繰り返してください。

液が乾かない内に、濡れ雑巾で拭き取るか、水洗いしてください。

下地が塗装面の場合、下地塗料によっては多少軟らかくなる事もありますが、翌日には元の硬さに戻ります。

### 【下地が多孔質で、吸収性が高い場合】

落書き除去剤を塗布してください。

数秒～数分間放置すると落書きの塗料が溶解してきます。

落書きが残った場合は、再度塗布し、拭き取る作業を繰り返してください。

液が乾かない内に、水を含ませた亀の子タワシ、ナイロンブラシなどでこすりながら水洗いしてください。

水洗は高圧洗浄が効果的です。

### 使用上の注意

- ・ 表示の用途以外には使用しないでください。
- ・ 引火性の液体なので、火気のある所では使用しないでください。
- ・ 使用中は換気を良くしてください。
- ・ 使用の際は、洗浄剤を吸い込んだり、目や皮膚などに付着しないよう、できるだけマスクやゴーグル、ゴム手袋などの保護具を着用してください。
- ・ 落書き除去面以外のカ所は、ビニールシートなどで養生を行ってください。
- ・ 洗浄剤を吹き付けたまま放置すると下地を傷める事があります。
- ・ 下地が塗装面やプラスチックの場合、硬いブラシやタワシでこすると傷がつくので、柔らかいスポンジやウエスなどを使用してください。
- ・ 火災時には炭酸ガス消火器・泡消火器または粉末消火器を使用してください。
- ・ 詳細な内容が必要な時には、製品安全データシート(MSDS)を参照してください。

### 救急処置

- ・ 目に入った場合は、大量の清浄な流水で洗い、速やかに医師の診察を受けてください。
- ・ 皮膚に付着した時は、石鹸とお湯でよく洗い流してください。
- ・ 誤って飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けてください。
- ・ 蒸気・臭いなどを吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けてください。

### 保管上の注意

- ・ 容器は密栓し、直射日光を避けて、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。

### 製品荷姿

18 石油缶

#### 製造元



本 社 大阪府富田林市若松町東 1-205  
TEL 0721-26-2271  
FAX 0721-26-2273

#### 販売



本 社 東京都中央区日本橋本町 4-12-20 PMO 日本橋本町ビル  
TEL 03-6861-0054  
FAX 03-6861-0034